

陸 地 第38号
平成20年10月23日

国土交通省道路局長 様

陸沢町長 御園生 正美



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付国道企第37号で依頼のあったことについて、
別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

千葉県陸沢町

道路は、住民の日常生活ばかりではなく観光・地域経済・社会活動における人・もの・情報の移動を支える重要な社会基盤であります。また、地場産業振興や観光振興のための、交流促進を図るとともに、渋滞対策など高規格道路等の整備も重要であります。

本地区においても首都圏中央連絡自動車道茂原長南ICについては平成22年度開通の予定と聞いています。

このようなことから、動脈的道路は着実に整備されていますが、その道路にアクセスする道路については整備が遅れている状況ですので、地域格差の是正・豊かな生活環境の創世等道路整備に対する要望は、依然として高いので必要な道路は優先的に整備を図られるようお願いいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と課題

様式 ②

千葉県睦沢町

○現状 千葉県は、半島のため県中南部地区とりわけ外房地区の高速道路等の主要道路の整備が遅れている。 橋梁の殆どが昭和40年前後に設置されており、老朽化が進んでいる。今後、橋梁の補修及び改築の財政負担が多額になる。	○課題 高速道路等主要道路へのアクセス道路整備の財政負担が多額なる。
---	--

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指す将来像

様式 ③

千葉県睦沢町

本町は、都心から70km圏内にあって、整備が進められている首都圏中央連絡自動車道及び地域高規格道路茂原・一宮道路沿線にあり、基幹産業は農業であり、農業の活性化を図り、都市近郊型農業の推進を図り、大都市住民との農業体験事業の展開に努めていきたいと思ひますので、首都圏の高速道路を一体的に捉えた利用しやすい料金体系の構築をお願いしたい。